



414
A 798
18



極秘

第一種

秘傳 第一〇六號ノ一

明治三十一年九月八日馬尼刺殺

陸軍砲兵大尉時澤右二第廿七報告

一、菲律賓革命政府ノ真意及米國トノ關係
 豫テ彼等ガ宣言セシ絶對的獨立ハ其真意ニ非ザル
 モノ。如シ則テ彼等ハ菲律賓賓ガ絶對的獨立國トシテ
 優勝考敗ノ渦中ニ生存スルハ到底至難ノ事ニシテ
 寧ロ其強國保護ノ下ニ獨立スルノ得策タルヲ知ル
 然ルニ故テニ絶對的獨立ヲ囑々吹聴スル所以ノモノハ
 米國ガ菲律賓賓島ヲ其植民地ト爲サントスル野
 心ニ對スル恐嚇的態度ノ微意ヲ含ムモノ、如シコバドレ
 ガルドナル者群島中屈指ノ財産家ニシテ革命
 政府財政ノ實権ヲ握リ大ニ革命政府ノ内情ニ



通ズル者ナリ又「ドニ」ハ「タル」ナル者ハ有名ナル學者有ニ
シテ曾テ一度其名望ヲ失墜セシモ過日來「アギナルド」
ニ服シ其運動ヲ共ニセシ以來再ビ名望ヲ回復シ目下
其帷幕ノ中ニ在リは兩者ノ語氣中微カニ前陳
恐嚇的云々ノ意ヲ洩ラセリ故ニ下官ハ及待ノ真意
ニ在ノ如キ推斷ヲ下ス曰ク
「采國君シ充分及待ニ有利ナル条件ヲ以テ菲律賓
ノ独立ヲ承認シ之レガ保護者ト爲ラント欲セバ及待ハ
之ヲ甘受ス可シ
若シ然ラズシテ菲律賓賓ヲ以テ植民地ト爲サント
欲セバ及待ハ極力之レニ反對ス可シ
ニ及待ト西班牙トノ關係
及待ト米人トノ關係ハ上ノ如クナラシ及西間ノ關係ニ至

テハ一層簡明ニ断言スルヲ得ベシ即ハテ
「巴理談判」ノ結果ニヨリ西班牙ガ再ビ當群島ニ主
權ヲ有スルニ至ルモ西班牙ハ決シテ之ヲ領有スル能ハ
ズ
西班牙ノ國力ハ之ヲ度外ニ置クモ單ニ當群島ノ形勢
ノミヲ以テは断言ノ誤ラザルヲ知ルニ足ル今ヤ土人ハ
排西ノ氣焰熾ニシテ内地ノ西人ハ悉ク奴隸ノ汝女ニ陥リ
シノミナラス在馬尼刺ノ西人トモモ殆ド生活ニ困
難セントスル有様ナリ烟草製造會社汽船馬車
鐵道等ヲ初メテ尙クモ西人ノ主權ヲ有スルモノハ
職工水夫馭者悉ク同盟罷工ヲ起シ一フモ運轉營業
ヲ爲スヲ得ズ一人ノ家トモ奴婢僕童殆ド去リ
益シテ之ガ使役ヲ肯セザルノ有様ナリ況シヤ土人ノ

手ヲ以テ新聞ヲ發刊シ獨立ノ精神ヲ吹鼓シ傍ヲ排西
主義ヲ鳴ラスラヤ況ニヤ今日ノ土人ハ三万ニ近キ銃ヲ
有シ又前日ノ如ク竹槍蓆旗ノ輩ニ非ルヲヤ實ニ前
年「カヴィ」テノ及乱ニ西班牙人ハ海陸三万五千ノ兵ヲ
以テ及テラ鎮壓シ得ザリシニ非ズヤ西班牙ハ到底
念ヲ當群島ニ断タサル可ラズ然ラズニハ及乱長ク
繼續ス可シ

然リ而シテ愛ニ一ノ注意ヲ要スルモノハ及乱繼續ノ四字
ガ米人占領ノ世界ニ對スル口實ト爲ルト是レナリ

三、日本ニ對スル土人ノ感情

益々好シ土人ノ前進者殊ニ革命政府ニ在ルモノハ一服ニ
日本ニ好意ヲ懷キ居リ時々「今日ノ戦争ニ若シ日米其
位置ヲ換ヘハ吾人如キ問題ニ苦慮スルヲ須ヒザリシモ

ノヲ土人ハ大ニ米人ニ占有ノ野心アルヲ疑ヒ獨立ヲ爲シ得ル
ルヤ否ヤ得ザレハ戦ハザル可ラスト云ハル問題即チ獨立問
題ナリト云フ意ハ日本ナラハ獨立セザルモ良シト云フニ在リ
ト言フ者アルニ至ル又愚民ノ中ニ他日土人が西班牙ト戦
フ時ハ日本ハ必ズ軍隊ヲ送りテ之ヲ助クト信シ居レリ
蓋シ初メ及徒ガ旗ヲ拳テグルニ際シ爲ニスル所アル手
或ハ斯ク信ズル所アツテ之ヲ言ヒ觸ラシタルニ依ルモノナ
ラン更ラニ前年「朔」ハ彼ノ銃殺ノ刑ニ處セラレタル
「ドクトル」リサリカ大ニ日本主義ヲ唱ヘタルニ依ルニ十七
八年戦勝ハ無論其ツテカアリ又一方ニ土人ニ亞細亞
的觀念アルニ依ル之ヲ要スルニ日本若シ群島ニ意テ
ラハ案外容易ニ好結果ヲ收メ得ベシ但シ此断案ハ
單ニ日土間ノ關係ヲ言フモノニシテ外交上ノ問題ヲ含

マズ

四以上三項ヲ畧言スレバ尤ノ如シ

一、西班牙ハ年ヲカザル可ラス

二、米國ハ自ラ保護者ノ位置ニ立テ土人ニ独之ヲ許サバ

成功スベシ植民地ト為サント欲セバ困難スベシ

三、日本ハ事ヲ為スル米國ヨリモ一層容易ナリ

其雜件

一、アギナルトハ十日ニマロロスニ移ルト云フ

二、南北アイロコス州中ノ曾テ降ラザリシ部々及ビ

アパリーリ港初メカヤニ全列革命党ノ年ニ

敗スイロコ州ノ捕虜ハ約一千アリ化討ノ首將ハ

マリアノリヤ子トナリ

三、過日コラグナ州ヲサンタクルスノ陥リシ際及徒ハ砲艦

々

二隻、ゴクルツプ三門、小銃八百、捕虜一千余ヲ獲リ

同市ハ六十五日間籠城セリ

四、西班牙軍ハアルベ(呂宋ノ南部)附近ノ某村ヲ焚キ數

多ノ土人ヲ殺セリ之ガ為ニ及徒ハ一千五百ノ軍隊ヲ

派遣セリ

五、高船又エストラセニヨリテデルロサリヨナル西ノ一高船独シノ

國旗ヲ立テ西班牙兵ヲ運搬シテイリガニ灣(ハニン

ダナオ)ノ北岸中央ヲ発シ及徒ノ為メニ捕護サレタリ

之レヨリ独及間ノ悪感情益々甚クシ風説ニ依レバ

及徒ハ某港ニ碇泊セル独船ヲ放逐セリト云フ

(終)

明治三十一年九月十二日馬尼刺發

陸軍砲兵大尉時澤右一第五十八報告

一、「アギナルド」ハ去ル十日文武ノ官吏五十餘名騎兵
壹百名ヲ率ヒ午前三時「バコール」ヲ發シ「パサイ」
「サンピロ」
「パシグ」ヲ經「マルキナ」ニ泊翌日「マルキナ」ヨリ西
班牙「ブロック」コースノ線ヲ一巡シテ「カローカン」ニ出テ此
處ヨリ汽車ニ乘シテ「マロロス」ニ轉移セリ

二、本日ノ當地新聞ハ「マトリッド」新聞「エルイムパルシアン」
ノ報知ナリ香港電報トシテ左ノ事ヲ載セリ八月四日ノ
新聞ニシテ舊聞ニ屬スルノ「ミナラス」餘リ價值ナキモノト
思考スレバ御參考ノ為メ報告ス
米國ハ巴理ノ會議ニ左ノ條項ヲ提出ス可シ

一、菲律賓ニ於ケル西班牙ノ主權ヲ認ムルト
二、アリモデリヴェラ總督カ曾テ反徒ト締結セシ條
約ヲ履行スルト（「ビヤクナバト」ノ條約ヲ云フ）
三、自治制及菲律賓ノ議會ヲ制定スルト
此議會ハ宗教的命令ノ範圍司法權ノ改革民
兵ノ建設及其統轄法ヲ議定スルモノトス
此報告ニ就キ反徒ハ曰ク果シテ然ラハ吾人ノ幸ナリ吾
人ハ純粹ノ獨立ヲ得ヘシ云々米人ハ笑テ虛報ナリト
云フ（終）